

**3** 座標空間内の原点を中心とする半径5の球面をSとする. S上の相異なる3点P, Q, Rが次の条件を満たすように動く.

条件: P, Qはxy平面上にあり, 三角形PQRの重心はG(2, 0, 1)である.

以下の問いに答えよ.

- (1) 線分PQの中点Mの軌跡をxy平面上に図示せよ.
- (2) 線分PQが通過する範囲をxy平面上に図示せよ.

(26 東大・理科)

**3** **数学C** 【2次曲線の雑題】 **標準**  
**《線分の通過領域(B30)》**

▶解答◀ (1) Sの方程式は

$$x^2 + y^2 + z^2 = 25$$

である. P, Qはxy平面上にあるので,  $P(x_1, y_1, 0)$ ,  $Q(x_2, y_2, 0)$ とおける. また,  $R(x_3, y_3, z_3)$ とおくと, RはS上の点より

$$x_3^2 + y_3^2 + z_3^2 = 25 \dots\dots\dots ①$$

である. また, 重心の条件より

$$\frac{x_1 + x_2 + x_3}{3} = 2 \quad \therefore x_1 + x_2 + x_3 = 6 \dots\dots ②$$

$$\frac{y_1 + y_2 + y_3}{3} = 0 \quad \therefore y_1 + y_2 + y_3 = 0 \dots\dots ③$$

$$\frac{0 + 0 + z_3}{3} = 1 \quad \therefore z_3 = 3$$

である. さらに, PQの中点Mを $M(X, Y)$ とおくと

$$X = \frac{x_1 + x_2}{2}, Y = \frac{y_1 + y_2}{2}$$

であるから②, ③より

$$X = \frac{6 - x_3}{2}, Y = \frac{-y_3}{2}$$

$$x_3 = 6 - 2X, y_3 = -2Y$$

であり, これらを①に代入して

$$(6 - 2X)^2 + (-2Y)^2 + 3^2 = 25$$

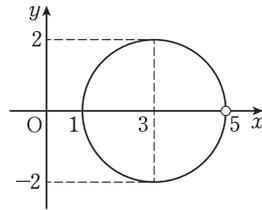
$$(3 - X)^2 + Y^2 = 4$$

$$X^2 - 6X + Y^2 + 5 = 0 \dots\dots\dots ④$$

$$(X - 3)^2 + Y^2 = 4$$

これだとまだ, xy平面上の2点P, QとS上の点Rに対して, 三角形PQRの重心が(2, 0, 1)となるときのPQの中点Mの軌跡を求めただけであり, このようなP, QがS上に取れるかはわからない. しかし, Mがこの軌跡上にあるとき, Mを通りOMに垂直な直線とSとxy平面の交点C:  $x^2 + y^2 = 25$ の交点をそれぞれP, Qとすることによって, P, Qを確かにC上にとることができる. ただし, P, Qが相異なることから, (5, 0)は除く.

よって, Mの軌跡は下図の実線部分(ただし, 白丸を除く)である.



(2) 直線PQの法線ベクトルの1つが $\vec{OM} = (X, Y)$ であり, Mを通ることも合わせると, 直線PQの方程式は

$$X(x - X) + Y(y - Y) = 0$$

$$X^2 + Y^2 - xX - yY = 0 \dots\dots\dots ⑤$$

となるから, ④かつ⑤を満たす(X, Y)が存在する条件を考える. ④-⑤より

$$(x - 6)X + yY + 5 = 0 \dots\dots\dots ⑥$$

であり, ④かつ⑥を満たす(X, Y)が存在する条件は, XY上の直線⑥と中心(3, 0), 半径2の円④が共有点をもつことであるから

$$\frac{|3(x - 6) + 5|}{\sqrt{(x - 6)^2 + y^2}} \leq 2$$

$$|3x - 13| \leq 2\sqrt{(x - 6)^2 + y^2}$$

両辺はともに正より平方して

$$(3x - 13)^2 \leq 4\{(x - 6)^2 + y^2\}$$

$$5x^2 - 30x - 4y^2 + 25 \leq 0$$

$$5(x - 3)^2 - 4y^2 \leq 20$$

$$\frac{(x - 3)^2}{4} - \frac{y^2}{5} \leq 1$$

これと円 $x^2 + y^2 \leq 25$ の共通部分を考えて, 線分PQの通過領域は図のようになる. ただし, (1)でMは(5, 0)を除いているから, 線分PQの通過領域からも(5, 0)は除かれる.

$5(x - 3)^2 - 4y^2 = 20$ と $x^2 + y^2 = 25$ の共有点を求める.  $y^2$ を消去すると

$$5(x - 3)^2 - 4(25 - x^2) = 20$$

$$9x^2 - 30x - 75 = 0$$

$$(3x + 5)(x - 5) = 0 \quad \therefore x = -\frac{5}{3}, 5$$

これより図中の A, B の  $x$  座標はともに  $-\frac{5}{3}$  である.

